



発行 まちづくり工房「しお風」
責任者 神保智子
二宮町二宮1931-3 ☎0463 (71) 4503
E-mail: shiokaze@mj.scn-net.ne.jp
http://www.scn-net.ne.jp/~shiokaze

地域コミュニケーション紙

臨時増刊号

しお風

「しお風」を臨時増刊しました！
地域「コミュニケーション紙」「しお風」を創刊してから十年八箇月が過ぎ、活動も広がっています。
「しお風」は、住民が主役の協働のまちづくりを進める夢に向かって、二宮の魅力と課題を伝える双方向性の情報発信力を高めたいと考えています。

夏越しに
敵しい暑さに向かって、みなさまの健康を祈りながら厄払いの意味もこめて夏越しのお料理を。七月十六日は土用の丑の日。うなぎの品質はもちろん、粒山椒や笹の香り、酢飯とのバランス等、かば焼ぎとはまた違う美味しさをお楽しみください。
京風うなぎ寿司 千三百円
お盆の仕出しへんどう 千五百七十五円から
http://www.kyounoaji.com

「しお風」は地域「コミュニケーション紙」「しお風」の発行を核にしながら、「愛」と「夢」を合い言葉に、まちづくり活動を広げてきました。活動を広げた結果「しお風」の想いや活動内容がわかりにくくなっていくと思えます。そこで、ホームページをリニューアルし、活動を整理してみました。
http://www.scn-net.ne.jp/shiokaze
「しお風」は、私たちが住んでいるまちの住民力を高め、住民が主役の地域づくりを進めることが夢。町の魅力や活気は、暮らしている人の営みに密接に関係していることから、人・季節・生活文化を重要視しています。

- ☆「しお風」の想い
① 地域活動や業を営んでいる人を応援し、地域に密着したまちづくり情報を住民の立場から発信したい。
② 日常生活に埋もれ、見過ごされがちな地域の魅力を掘り起こしながら、物語性のある地域づくりをしたい。
③ 知識やノウハウを生かして個人が輝きながら活動することが、結果として地域の輝きにもつながるような活動をしたい。

特集 一緒に！季節や生活文化を感じる町の魅力づくりを

☆季節や生活文化を感じる新事業に参画
① 季節や旬菜にふれあう「子育てわくわく部屋」
古いアパートの小さな部屋で、子育て中、子育てを応援したい人たちが気楽に集まって、おしゃべりや自然遊びの会を行います。草花遊び、有機野菜や玄米、湘南みかんなどを使って、子どもたちと一緒にみんなで簡単な調理を行います。季節の恵みを思いっきり味わう機会を作り、定期的に開催していきます。
② 「湘南」みかんの木パートナーシッププログラム
このプログラムは、大磯・二宮地区のみかん畑の保護・支援、湘南らしい景観や緑の保全、地域振興、食育教育につながるように工夫しています。パートナーのみなさんは、収穫体験や成熟みかんの獲得だけでなく、摘果みかんや不適格みかんのおいしい加工品を営んで、まるごと「みかんの木」を満喫しながら社会貢献事業に携わることが出来ます。プログラムの内容は、みかんの収穫体験への参加、湘南みかんの美味しい加工品（青摘みドレッシング・フレッシュユ、みかんまるごとジャム・アイスクリーム）のお届け、摘果体験イベントへの招待です。一口三万一千五百円でパートナーとなる企業やグループを募集します。情報提供などPRにご協力ください。

☆地域ブランドづくり「湘南」風と星物語の展開
想いを具現化するために、ここ数年は地域ブランドづくり「湘南」風と星物語の展開に力を注いでいます。
① 地域ブランドづくり「湘南」風と星物語「検討会で実践
市民活動者、事業者や農業者の有志と一緒に「湘南発さりげなくいいもの」を提案します。季節行事「七夕」「月待ち」「星祭」をテーマに自然や大地の恵みへの感謝を「物」に託して暮らしに取り入れる「しつらい」として表現し、催しを行っています。

昔から長く伝えられてきた風習や行事には、先人が大切に生きてきた想いが込められています。私たち現代人が、忙しさを効率性の追求の中で失ってしまったものを見直し、温故知新することで、私たちの暮らしに潤いや安らぎを取り戻し、地域の魅力にもつなげたいと考えています。
② 地域探検協力者たちと魅力の掘り起こし
「walk walk (ワクワク) 青少年探検隊」と一緒に二宮の地域探検や写真撮影を行って、二宮の魅力の掘り起こし。「walk walk (ワクワク) マップ」や「地域探検ツアーガイドブック」の作成。湘南邸園文化祭や神奈川県相模湾アカデミー事業への参加事業である「walk walk (ワク

七夕を祝う～夏の収穫祭
自然の恵みに感謝し、健康を祈る行事でもあった七夕。本当の七夕の意味を体験してみましょう。
地元のお話を 渡邊亮介さん
日時 8月7日(土) 10:00~14:00
場所 ふるさとの家 (二宮町一色432)
参加費 2,500円

④ 過去そして現在から未来に伝える写真展
「郷土を写す会」と共催して、二宮の昔を伝える写真展に加え、歴史的記録を充実させた写真展を九月一日から五日まで開催します。故郷の懐かしさ・祭り・町の生業・建物・邸園など、昔の写真を通して現在の写真を通して、二宮の魅力として未来に伝えたい「生活文化や季節を感じる風景」の展示会です。
☆活動を伝え、協働の地域づくりへ
「景観保全は、個人的主観や郷愁にすぎない」「都市機能や経済活動を優先すべき」と考える人もいます。

ワク) 地域探検ツアーや「未来に残したい風景展」を実施してきました。そして、少しずつ情報提供や地域探検協力者も増え、今年になって広大な自然風庭園がある和風建築の邸園、男爵が所有していた満願荘の邸園、かまど石の石切り場跡という魅力ある場所を発見できました。今年十二月四日に計画している「walk walk (ワクワク) 地域探検ツアー」では、旧吉田五十八邸や旧山川邸に加えて邸園のみみじ庭園を組み込みます。



O邸の自然風もみじ庭園

③ 湘南みかんの地域ブランド化
NPO法人湘南スタイルが「湘南」みかんの木パートナーシッププログラムを二宮・大磯のみかん農家三軒で着手します。一年を通じて湘南みかんをまるごと活用・サポートする仕組みづくりに「しお風」も参加しながら、地域PR、活用促進に努め、地域ブランド化を進めます。

しかし、二宮は景観や生活文化を大切にすることこそが町の魅力や活性化につながる道です。この活動はまだ小さなものですが、実践を重ね、共感を得て行くことで、協働の地域づくりに広がっていくことができると思っています。
まちづくりは行政だけが行うものではありません。住民が主体となって関わっていくことが必要です。小さなことでも積み重ねて行けば、ノウハウや実績をあげることが出来ます。ぜひ、一緒に地域ブランドづくり「湘南」風と星物語を進めましょう。そして季節や生活文化を感じる町の魅力づくりに、あなたの素晴らしい能力を生かしてください。